

小動きのなか半導体関連銘柄が売られる

横山 泰史

業種:日本株ストラテジー

ほぼ変わらず

昨日の東京市場では、日経平均は前日比▼4円(▼0.02%)の2万6396円と前日比でほぼ変わらずであった。業種別騰落率では、空運(前日比+1.6%)、小売り(同+1.4%)、倉庫(同+1.3%)が上昇率の上位、ガス(同▼1.6%)、鉱業(同▼1.5%)、パルプ(同▼1.4%)が下位であった。個別銘柄では、決算発表が好感された手術用縫合針メーカーのマニー(前日比+15.9%)、コスモス薬品(同+5.4%)が買われた。他には、全国旅行支援やインバウンドへの期待から、JR東日本(前日比+1.3%)、JR西日本(同+2.6%)、JAL(同+0.5%)が年初来高値を更新するなど買われた。7&iHD(同+3.6%)、イオン(同+3.6%)など大手小売り銘柄の一角も高い。一方で、世界経済の減速懸念とバイデン政権による中国半導体企業への新たな規制が嫌気され、東京エレクトロン(前日比▼4.3%)、SCREEN(同▼3.1%)、アドバンテスト(同▼2.8%)など半導体関連銘柄が売られた。

小幅反落

現地12日の米国市場では、NYダウは前日比▼28ドル(▼0.1%)の2万9210ドル、ナスダックも同▼9ポイント(▼0.1%)の1万417ポイントであった。個別銘柄では、メルクとがんワクチンを共同開発と伝わったモデルナが前日比+8.2%の大幅高、人員削減の計画が伝わったインテル(同+1.1%)が上昇した。一方で、バイデン政権による中国半導体産業への圧力からルメンタム(前日比▼2.6%)、スカイワークス(同▼2.1%)、テラダイン(同▼2.7%)など半導体関連銘柄が売られ、SOX指数は前日比▼0.8%の下落であった。ウォルマート(同▼1.1%)、コストコ(同▼1.1%)といった小売りも安い。WTI原油先物は前日比▼2.3%の87.27ドル、米10年債利回りは同▼0.05%の3.90%で終えている。

今日の予定

今朝のシカゴ日経平均先物は、大証比▼30円の2万6360円で終えた。今朝のドル円は1ドル144.80円程度(7時40分現在)で推移している。今日の主な予定は、国内ではファーストリテイリングの決算発表、海外では9月の米CPIが予定されている。

東京市場マーケットデータ

2022/10/12 現在

日経平均	2万6396円
プライム売買代金	2兆8020億円
プライム時価総額	673兆3324億円
日経平均予想PER	12.3倍
日経平均PBR	1.1倍
日経平均配当利回り	2.3%

出所: Quick

日経平均パフォーマンス

年初来高値	2万9388円	2022年01月05日
年初来安値	2万4681円	2022年03月09日

出所: Quick

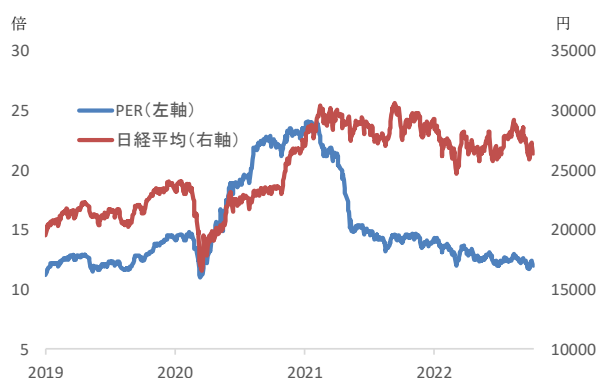
国内株式売買代金ランキング

2022/10/12 現在

	株価前日比
1 レーザーテック	▼3.6%
2 東京エレクトロン	▼4.3%
3 ソフトバンクグループ	0.8%
4 トヨタ	1.1%
5 ソシオネクスト	—%
6 ソニーグループ	▼1.4%
7 ファーストリテイリング	2.3%
8 JAL	0.5%
9 日本電産	0.9%
10 三菱 UFJFG	▼0.5%

出所: Quick、アイザワ証券作成

日経平均と予想PERの推移



金融商品取引法に基づく表示事項

■本資料をお客様にご提供する金融商品取引業者名等

商号等：アイザワ証券株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第 3283 号

加入協会：日本証券業協会、一般社団法人 日本投資顧問業協会

当社が契約する特定第一種金融商品取引業務に係る指定紛争解決機関：

特定非営利活動法人 証券・金融商品あっせん相談センター（略称：FINMAC）

株式の主なリスク

株式は株価の変動等により、損失が生じるおそれがあります。お取引の際は、契約締結前交付書面をよくお読み下さい。

お客様にご負担いただく手数料等について

国内株式は、取引口座に応じて以下の委託手数料（税込）をいただきます。

対面口座：約定代金に対し、最大 1.265%（最大 149,875 円、2,750 円に満たない場合は 2,750 円）

インターネット口座「ブルートレード」：インターネット発注 最大 1,650 円

コールセンター発注 約定代金が 55 万円以下の場合は 1,650 円、

約定代金が 55 万円超 3,000 万円以下の場合は 3,300 円

コンサルネット発注 約定代金に対し、最大 1.265%（最大 149,875 円、2,750 円に満たない場合は 2,750 円）

アイザワ証券 免責事項

本資料は証券投資の参考となる情報の提供を目的としたものです。投資に関する最終決定は、お客様ご自身による判断でお決めください。本資料は企業取材等に基づき作成していますが、その正確性・完全性を全面的に保証するものではありません。結論は作成時点での執筆者による予測・判断の集約であり、その後の状況変化に応じて予告なく変更することがあります。執筆担当者または弊社と本レポートの対象企業との間には、重大な利益相反の関係はありません。このレポートの権利は弊社に帰属しており、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。

LINE公式アカウント
はじめました！

ベトナムを中心としたアジア情報
をお届けします。

[友だち追加はこちらから！](#)



ID : @aizawa